

**単施設研究用**

**研究課題名：黄斑円孔術後早期の閉鎖形態の検討**

**1. 研究の対象**

2014年1月1日～2022年1月31日に当院眼科で、黄斑円孔に対して硝子体手術を受けた方

**2. 研究目的・方法・期間**

**・研究目的、方法**

黄斑円孔は網膜の中心部である黄斑部に円孔が生じる疾患であり、特発性もしくは続発性に生じ、中心暗点や視力低下を生じます。

治療は硝子体手術を行います。黄斑円孔は硝子体手術により高い確率で閉鎖することがわかっていますが、閉鎖時の形態に様々なバリエーションがあります。本研究は、術前の状態及び当科が行っている手術によってどのような形態で黄斑円孔が閉鎖したのかを検討し、治療の妥当性を検証することを目的とします。

方法は2014年1月1日～2022年1月31日に当院眼科で硝子体手術を行った方の診療情報をもとに解析し、黄斑円孔の閉鎖形態を調査し、治療の妥当性を明らかにします。

**・研究期間** 研究実施許可日 ～ 2024年3月31日

**3. 研究に用いる試料・情報の種類**

情報：年齢、性別、カルテID（情報管理に使用）、診断名、黄斑円孔の成因（特発性・続発性）視力、OCT（Optical Coherence Tomography：光干渉断層計）検査、光学式眼内寸法測定装置、手術内容、治療歴、治療成績

試料：なし

**4. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

住所：〒849-8501

佐賀市鍋島5丁目1番1号

佐賀大学医学部附属病院 眼科

担当者： 眼科・助教・柴宮浩希、山本聡一郎

電話番号：0952-34-2384

《研究責任者》

佐賀大学医学部附属病院 眼科・教授・江内田寛

**【この研究での情報等の取扱い】**

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別できないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは当院の研究実施許可日より2024年3月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページで掲載しているものです。

臨床研究センターHP <http://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/chiken/>

なお、この研究内容は、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会で審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施されています。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。